

公益社団法人愛知県診療放射線技師会

平成**31**年度第**1**回理事会議事録

日 時：平成**31**年**4**月**8**日（月）**18:00～19:15**

場 所：公益社団法人愛知県診療放射線技師会 研修室

出席理事：近藤裕二、中村勝、吉川秋利

杉本政司、廣瀬保次郎、鈴木正広、南保修、水口仁

荒武利男、猪岡由行、鈴木誠治、清水郁男、小林香緒利、柘植達矢

永井孝洋、西田達史、東出了、安井真由美、藪谷俊峰、阿知波正剛

欠席理事：安形司、木田浩介、山下一彰、本間光彦

出席監事：佐野幹夫、河合恭嗣

以上出席：理事20名、監事2名

議長：近藤裕二

司会：吉川秋利

議事録作成人：阿知波正剛

議題

1. 公益社団法人日本診療放射線技師会について
2. 公益社団法人愛知県診療放射線技師会について
3. その他

議題**1**. 公益社団法人日本診療放射線技師会について

(1) 公益社団法人日本診療放射線技師会報告

中村副会長：医療法改正に関連し、医療放射線安全管理責任者に条件付きながら診療放射線技師が認められた。統一講習会受講状況は、愛知県**49.3%**、全国**47.64%**である。第**35**回日本診療放射線技師学術大会について、**4**月**24**日まで演題募集中である。**2020**年度診療報酬改定に向けた調査アンケートに関して、愛知県の回答が**19**施設であり、引き続き協力をお願いする。

以上の件について異議はなく、了承された。

議題 2. 公益社団法人 愛知県診療放射線技師会について

(1) 平成 30 年度事業報告、平成 30 年度決算報告、令和元年度事業計画について

近藤会長 : 平成 30 年度事業報告総括、令和元年度事業計画総括について、資料の通りである。また、令和元年度地区理事候補者は、資料の通りである。名西地区のみ未決定である。各部員について決定次第報告をお願いする。

廣瀬常務理事 : 平成 30 年度事業報告について、資料の通りである。総務報告（会員動向、表彰、会議開催報告）、総会関連事業、地域保健共催事業への参画、会員の資質向上に関する事業、組織の充実・調査活動、発刊事業、会員親睦事業、県民公開講座の開催、法人設立 30 周年記念事業について報告する。

水口常務理事 : 平成 30 年度決算報告について、資料の通りである。事業活動収入計 **16,584,532** 円、事業費計 **11,812,487** 円、管理費計 **2,995,810** 円、事業活動支出計 **14,808,297** 円、当期の事業活動収支差額は **1,776,235** 円増である。一般正味財産期末残高は、**19,461,491** 円である。本日、会計監査を実施いただいた。監事よりご助言をいただき、次年度以降に反映させる方針である。

河合監事 : 会計監査を実施し、適正に処理されていると判断した。

以上の件について異議はなく、承認された。

(2) 地区放射線展の開催について

近藤会長 : 尾西地区医療放射線展について、開催主体の方針が「医療」から「福祉」に移行予定である。

西田理事 : 地区で協議した結果、機器レンタル料が赤字であり撤退を考慮したい。

近藤会長 : 費用については補填可能である。本会の事業内容には福祉目的でも協力は可能と考えられる。診療放射線技師業務を県民に広く周知するための機会でもあり、継続を検討していただきたい。

西田理事 : 開催主体の方向性が明確になった時点で、参加の可否を決定したい。

以上の件について、討議を行った。

荒武理事 : 地区助成金の増額が可能なのか。

水口常務理事 : 増額ではなく、機器レンタル料を本会で支出することが可能である。

以上の件について他に意見はなく、了承された。

(3) 発翰簿番号について

近藤会長：資料の通り、連番と発行日付とする。

以上の件について異議はなく、了承された。

(4) 法人設立 30 周年記念誌発刊の進捗状況について

柘植理事：会員向け 2,100 部は 4 月 19 日に納品予定、早急に配布する。上製本 100 部は連休明けとなる。

近藤会長：発刊時期が諸般の事情で遅れたことに関し、幹事より今後このような事がないよう指摘があった。

以上の件について異議はなく、了承された。

(5) 部会等報告

総務部

廣瀬常務理事：平成 30 年度会員動向を報告する。新入会 142 名、再入会 6 名、転入 10 名、転出 9 名、退会および除籍 127 名、平成 30 年 3 月 31 日現在、会員数 2,021 名である。地区別会員数、年齢別会員数、男女比、会費納入率は資料の通りである。新入会員について、承認をお願いする。

以上の件について異議はなく、承認された。

広報部

鈴木常務理事：4 月 23 日に会誌発刊予定である。各地区活動報告の提出をお願いする。

以上の件について異議はなく、了承された。

学術部

杉本常務理事：第 30 回（公社）愛知県診療放射線技師会学術大会を 3 月 17 日に名古屋市

立大学病院で開催した。演題数 **22** 演題、特別講演 **1** 講演、参加者は **149** 名で、会員 **144** 名、非会員 **5** 名であった。**2019** 年度第 **1** 回研修会を **5** 月 **11** 日に名古屋第二赤十字病院で開催予定である。内容は「患者対応～被ばく相談からクレーム対応～」とした。第 **22** 回さつきセミナーを **5** 月 **26** 日定時総会終了後に名古屋市立大学病院で開催予定である。詳細は資料の通りである。

以上の件について異議はなく、了承された。

組織調査部

南保常務理事：**8** 月開催予定のサマーセミナー講師について、名古屋大学医学部附属病院 岩野信吾先生、堤貴紀会員に決定した。

以上の件について異議はなく、了承された。

「**Cherish** の会」

安井理事：**6** 月 **23** 日に名古屋市立大学病院で開催予定である。託児は、本会研修室を利用する予定である。

以上の件について異議はなく、了承された。

(6) 日本診療放射線技師会主催教育活動報告

鈴木常務理事：**4** 月開催の統一講習会について、締め切り済みではあるが受講希望があれば申し出て欲しい。

(7) その他

近藤会長：事務所パート職員 **1** 名が **4** 月末で退職される。今後は常務理事で検討する。

議長が諮ったところ他に発言はなく、議事の終了を宣し、平成 **31** 年度第 **1** 回理事会を閉会した。